

ユアステイ事業のご案内

首都圏にお住いのシニアと、親元から離れて都心の大学に通う大学生の共同生活プロジェクト

AICHI

MIE

SHIGA

KYOTO

OSAKA

HYOGO

NARA

FUKUSHIMA

WAKAYAMA

TOTTORI

SHIMANE

OKAYAMA

HIROSHIMA

YAMAGUCHI

TOKUSHIMA

KAGAWA

EHIME

KOCHI

FUKUOKA

SAGA

NAGASAKI

OITA

MIYAZAKI

KAGOSHIMA

OKINAWA

HOKKAIDO

AOMORI

IWATE

MIYAGI

AKITA

YAMAGATA



"YOUR STAY"
in TOKYO

FUKUSHIMA

IBARAKI

TOCHIGI

GUNMA

SAITAMA

CHIBA

TOKYO

KANAGAWA

NIIGATA

TOYAMA

ISHIKAWA

FUKUI

NAGANO

GIFU

SHIZUOKA



高齢者世帯、一人暮らしの
高齢者が直面する諸問題

大学進学が困難な
「厳しい経済状況」

シニア

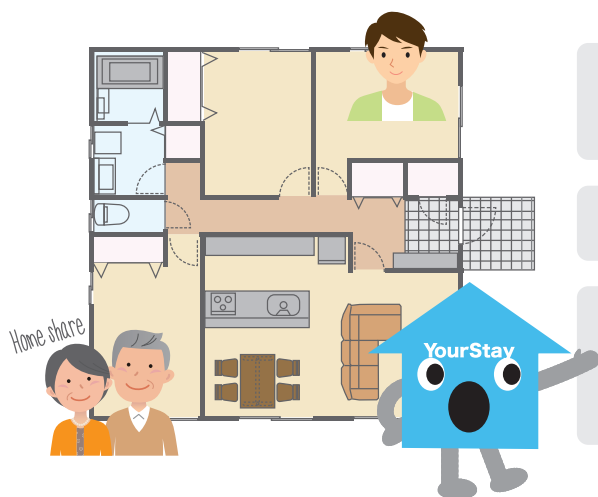
×

大学生

=世代間ホームステイ それぞれのニーズにこたえる「YourStayユアステイ」

高齢者が自宅(戸建て、マンション)の“空き部屋”を
大学生へ[※]提供し、**家主と共同生活**をする住み方

※当社からの転賃になります。



✓「健康面」「経済面」で自立した元氣なシニアのご自宅に、
親元から離れて都心の大学に通う**大学生が同居**します

✓昼間はそれぞれ**自由行動**

✓大学生は、基本的に平日の夜は家にいることが望まれ、
週3日程度、夕～夜の時間帯を**できるだけシニアと共に**
過ごします

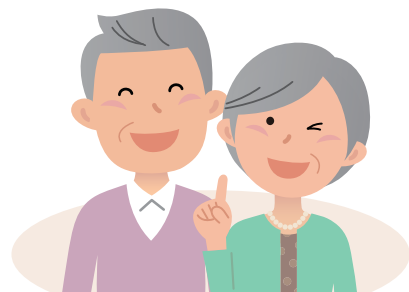
私たちが考える「YourStayユアステイ」が創り出すもの

世代間ホームステイは

① **シニアが将来直面する不安の解消**

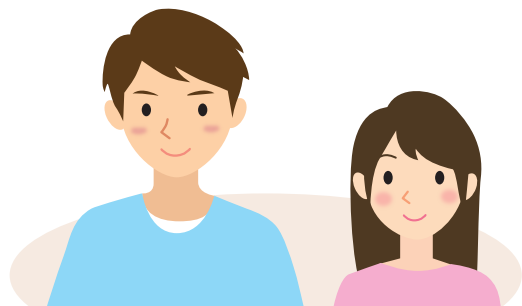
② **大学生に対する事業を通じた経済サポート** ですが、

私たちは**YourStay**を通じて、



●シニアには・・・

- ✓異なる世代の若者との交流を通じて「生きがい・やりがい・達成感」を再び感じて欲しい。
 - ✓自分たちの過去の経験、自分たちが得た「貴重な体験」を次世代を担う若者に伝えて欲しいと考えています。経験豊富な「インストラクター」としての役割も期待しています。
- 事業を通じて、若者の未来・運命を変えられるのです！



●大学生には・・・

- ✓シニアとの交流の中で、お互いを知りながら相手を慮る気持ちを醸成し、「常に相手を想う気持ちで行動できる大人になって欲しい」と考えています。この「人を想う気持ち」が、社会に出た時に必ずビジネスシーンで必要になると考えているからです。



なぜ「YourStay ユアステイ」が必要なのか？

世代間ホームステイ事業とは？



1

シニア

高齢者世帯、一人暮らしの
高齢者が直面する諸問題

- 経済的にも自立し、今は健康面でも自立はしているが(今は介護の必要も無いが)、今後の体調(病気など)や防犯、災害対応など「将来の生活に不安を感じている」
- 子供が巣立ち、また配偶者に先立たれた後で、社会との接点が無く高齢者が孤立・孤独・不安を感じることも多い
- 万が一のときを思うと「不安」、夜中などは「寂しくて不安」
- 生きがいを持って、若い人の役に立ちながら生きていきたい

2

大学生

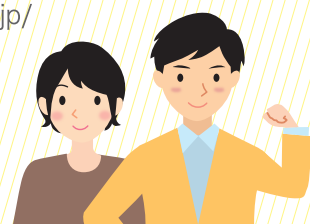
大学進学が困難な
「厳しい経済状況」

- ご子息、ご息女の大学授業料負担
都内における生活コスト(家賃や光熱費など)の高騰化で、ご実家の経済的負担が大きくなった

▶ 奨学金受給者率が51.3%へ上昇*1

*1 独立行政法人 日本学生支援機構
平成26年度学生生活調査
:奨学金受給状況「大学学部(昼間部)」より

http://www.jasso.go.jp/about/statistics/gakusei_chosa/_icsFiles/afieldfile/2016/03/18/data14_outline.pdf



国立社会保障人口問題研究は、我国の世帯主の高齢が進み、65歳以上の高齢世帯が増加、高齢者の独居率が上昇するという報告を出しています。

このため、住生活環境の維持のための身体的・心理的負担が増大するのではないのでしょうか。

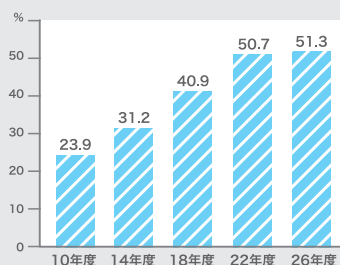
奨学金受給状況の推移

大学昼間部 奨学金受給者率

51.3%

奨学金給付率は、直近15年間で2倍以上に上昇、
現在は、**2人に1人の学生が奨学金受給者**に

出所: 独立行政法人
日本学生支援機構
平成26年度
学生生活調査:
奨学金受給状況
「大学学部(昼間部)」
より



AGING SOCIETY



受け入れるシニア & 利用したい大学生限定 YourStay 募集内容

WANTED

対象

シニア

- ☐ 都内大学に通う学生に空き部屋を提供し、一緒に生活ができる方
- ☐ 若者が好きな方
- ☐ 心身ともに健康である方
- ☐ 空き部屋のあるご自宅にお住まいの方
且つ、居間などの共有スペースをご提供して頂ける方
- ☐ 過度の干渉をせず、学生が独立して生活できるようご協力頂ける方

大学生

- ☐ 親になるべく経済的負担をかけたくない大学生
- ☐ 都会の見知らぬ人の中で生活するのは心細いと感じる大学生
- ☐ シニアが好きで、祖父母世代から何かを学びたい方
- ☐ 決められたルールに沿って暮らせる方
(例:フルタイムの仕事をしなくても週に3日程度、シニアと一緒に過ごせる等)

期間

- ☐ 1年契約を基本と致します。
(共同生活開始から1年、希望により数日間のトライアル期間設定)
- ☐ 契約更新は可能(別途、毎年、保険更新手続きが必要)

費用負担・料金について

- I. シニア ・大学生との同居期間中、貸室賃貸借契約にもとづき、
賃料をお支払いします。(当社規定額)
- II. 大学生 ・同居期間中、4~5万円の賃料*1をお支払いいただきます。
・年間保険料(日常賠償責任保険)6~8千円程度
・保証金 1か月分 *1 案件により金額は異なります。

フォローアップ

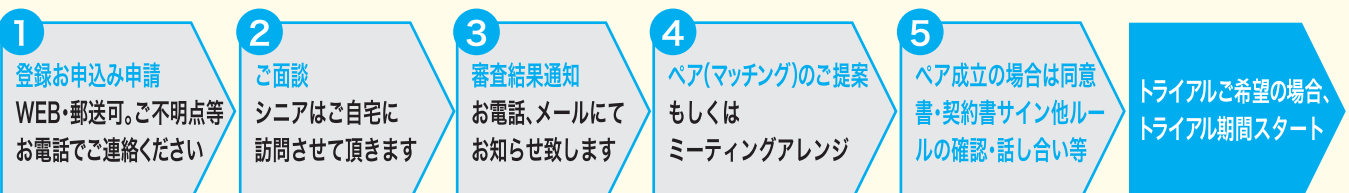
- ☐ 同居が円滑に行われるよう、事前ヒアリング、アフターケアまで行います
- ☐ シニア宅への定期的な訪問
- ☐ 学生との面談ほか メール、SNSを介したアフターケア及び電話相談
お問合せ: 事業開発部 ☎03-6416-5222 ✉info@your-stay.com

同居ルール、交流のご参考例

- ☐ スケジュールはメモ・カレンダー記入で常に共有する
(△日は外食のため夕食は不要など)
- ☐ 今週は△曜日・△曜日・△曜日は夕食を一緒にとる(夕食時刻の設定など)
- ☐ 政治と宗教の話はしない
- ☐ 平日の朝食を一緒に食べる
- ☐ 生活雑費の払込日の設定、門限の設定など



お申込み手順、お申込みからの流れ



POINT

- 同居開始後は、自宅訪問を含む各種フォローアップの実施。ご相談の受付など。
- 日常生活の行き違い、トラブルが起きることも考えられますが、世代が違えば「お互いの常識」は違うはずです。
- どうして欲しいのか、何故そうして欲しいのかを説明して理解を相手に求める必要があります。

大学生の受入れサイド(シニア)の準備と、 マッチング後のフォローアップ

FOLLOW UP

- 事業に関する地方ご家庭のニーズは高い
- 教育熱心なご家庭であればある程、関心が高い
 - ☑ 私達は「しっかりと準備」し、フォローアップを行います
 - ☑ 事前インタビューを通じて不安を解消します
- 最適なペア構成を考えます
 - ☑ 学校、学部などの地理的条件を加味
 - ☑ シニアの方のこれまでのご経験、趣味、習慣や相手に期待するもの(ニーズ)を知る

両者の相性、そして両者の『程よい距離感』が重要と考えています。

YourStayユアステイの
世代間ホームステイから
得られるもの



シニア

(大学生の受入れサイド)



- ☑ 若い世代とのつながりを持ち、生きがい生まれる
- ☑ 孤独と不安が解消する
不安・不便が解消、
ご自宅で質の高い安心安全の
生活が維持できる

大学生

(地方のご両親)



- ☑ 経済的不安の解消
生活費負担が和らぐことで学業集中、
自分の時間が持てる
- ☑ 初めての一人暮らしでも
実家のような安心感が得られる
- ☑ シニアから貴重な経験を学べる
- ☑ 互助の精神を学ぶ



- シニア、大学生共に「互助共助」から責任感が生まれる
- 生活住環境整備の視点のみならず、血縁を超えた繋がりが持てる

Q&A

よくあるご質問について



② シニアの方からのご質問

Q. 共同生活をする上で決めておくべきルールは？

A. 特に決まったルールはありませんが、生活のリズム・習慣が全く違うことを前提に話し合いでルールを決めておくことをお勧めします。



例えば

- ①スケジュールは週初にメモで共有する
- ②平日の朝食は一緒に摂る
- ③宗教の話をしない など。

Q. 同居する学生は必ず紹介してもらえますか？ どれくらいマッチング成立まで待ちますか？

A. 100%の保証はできませんが、通常2〜3ヵ月程度でご紹介できますが、半年ほどお待ちいただく場合もあります。
単なる不動産仲介とは違い、
世代が違う・生活・習慣が違う
二者をマッチングし、ベストの
ペアリングを目指すので
多少のお時間を頂戴することをご理解頂ければ幸いです。



Q. 食事の提供は？

A. 事前に決めたルールに沿うのが基本であり、当事者同士が話し合いのうえで決めます。「基本的には別々」であっても構いませんし、夕食を一緒にとる日は必ずシニアの方が学生に作る場合も、事前に当事者同士が話し合いで決めます。
また学生が自分で作る場合、キッチンが使用できる時間や調理器具貸し出しなども当事者同士で事前に相談して決めます。



Q. トラブルが起きたときはどうしましょう？

A. トラブルは私たち事業者が行う「フォローアップ・アフターケア」である程度は未然に防げることを考えています。
お気軽にご相談ください。

Q. 賃料のお支払い方法は？

A. 当社→シニアは銀行振り込み、
大学生→当社は銀行引落として。



② 学生の方からのご質問

Q. 門限を決められますか？

A. 当事者同士で事前に相談の上、同居条件の詳細を決めることとなりますが、私たちは原則 午後11時門限とシニアにお伝えしています。
また、週3日程度は夕食時刻までに帰宅して夕食以降の時間をシニアと過ごすことを提案しています。

Q. 家に友達を招いたりできますか？ 友人を泊めることは可能ですか？

A. 原則は禁止ですが、事前にシニアと相談されては如何でしょうか。

Q. 気が合わなかったときは？ 退会は？

A. 理由によりませんが、先ずトラブル解決のため、私たちにご相談ください。その上でやむをえない理由で同居を解消する場合は、少なくとも希望解約日の1ヵ月前迄にシニアと私たちにお知らせください。
できるだけその間に新しい入居先をお探しいたしますが、ご期待に添えない場合もあることをご了承ください。
解約希望のご連絡が1ヶ月を切った場合は、日割り計算でご負担いただけます。(毎月お支払いいただく賃料を日割り計算でご負担)

Q. 再契約は？

A. 契約期間が終了する2ヶ月前に私たちから連絡します。その時にご希望をお知らせください。翌年以降も同じシニア宅で生活する場合も、別のシニア宅に移る場合も保険料(年6000円程度)は必要です。

Q. 個室は確保されていますか？

A. このプロジェクトに賛同して頂いているシニア宅は私たちが事前確認の上、学生用個室と共有スペースがあるお宅に限定しています。

Q. 契約期間中にシニアが入院したり、 不慮の出来事があった場合は？

A. 状況次第ですが、継続して同居が難しい場合は当社で新しいお宅を探します。

Q. 介護を手伝う必要がでてくることはありますか？

A. 基本的にはございません。このプロジェクトに賛同して頂くシニアは健康面で自立したシニアに限っています。
同居生活に支障が出るような介護が必要となった場合は、当社で出来るだけ早く別のシニアのお宅を探します。

■運営会社

idaten

合同会社イダテン 事業開発部

■お問合せ (受付時間) 平日10:00〜18:00

TEL 03-6416-5222 FAX 03-6416-5223

http://your-stay.com 検索

〒150-0036 東京都渋谷区南平台町 7-9 DEN FLAT 南平台 302

2018年6月

